



特定非営利活動法人
フードバンク八王子えがお

目次

目次	1
1. 募金・助成金・ご協力先一覧	2
2. 子どもの貧困をみつめて	3
3. えがお子ども応援プロジェクト2019概要	5
1) 応募世帯の状況	6
2) 地域別応募状況	7
3) 募集情報の入手先	7
4) プロジェクト応募理由	8
5) 受けている公的援助	8
4. えがお夏の子ども応援プロジェクト2019 写真	9
5. えがお冬の子ども応援プロジェクト2019 写真	10
6. 主な食品	11
7. レシピや食品の知識など	12
8. えがお冬の子ども応援プロジェクト2019 アンケートより	13
1) 入っていてよかった食品	13
2) 入れてほしかった食品	13
3) なかなか購入できない食品	14
4) 夏・冬のアンケートはがきから（抜粋）	14
9. おわりに	18

1. 募金・助成金・ご協力先一覧

本プロジェクトは、多くの団体・企業・個人の皆さまのご支援により実現することができました。こころより感謝申し上げます。

募金・助成金

(あいうえお順)

募金

- ・ N P O 法人ポラン広場東京「ポラン基金」
- ・ 自然派くらぶ生協「子ども応援募金」
- ・ 東都生協「未来につなぐ募金」

助成金

- ・ 教職員生涯福祉財団地域社会活動支援奨励金
- ・ 公益信託オラクル有志の会ボランティア基金
- ・ 生協パルシステム東京市民活動助成基金

ご協力先一覧

八王子市内外の多くの個人の皆さま

企業から

- ・ (株)スーパーアルプス
- ・ 全国フードバンク推進協議会を通してー
(株)ロッテ (株)ローソン
マルコメ(株) モランボン(株)
- ・ (有)富士見堂

フードドライブ&えがおボックス

- ・ (株)ダイエー
- ・ コープみらい地域クラブ「えがおのおすそわけ」
- ・ 自然派くらぶ生協 (宅配時)
- ・ 聖パウロ学園高等学校
- ・ 東都生協八王子センター (宅配時)
- ・ 日本聖公会八王子復活教会
- ・ (有)生活舎 (宅配時)
- ・ おうちCafé樹と葉っぱ (株)樹と葉っぱ
- ・ 川口東部会館 (川口町東部町会)
- ・ CUORE・堀之内 (NPO法人エンツリー)
- ・ SAP北野店・SAP北野ANNEX店 (サンキョー株式会社)
- ・ 社会福祉法人いきいき福祉会
- ・ 地球の木 (有)生活舎
- ・ 東和プリント工業(株)
- ・ 八王子市民放射能測定室ハカルワカル広場
- ・ 八王子学園八王子中学校・高等学校

広報協力

- ・ 八王子食堂ネットワーク

2. 子どもの貧困をみつめて

子どもの貧困問題は「えがお」の出発点

えがおは「子どもの貧困」についての学習から生まれたフードバンクです。子どもの貧困とは、子どもが暮らす世帯の貧困を言いますが、日本の子どもの相対的貧困率は13.9%、7人に1人が貧困状態で、世界の先進国の中でも高い貧困率とされています。相対的貧困とは、「その時々やその地域での一般的な家庭の暮らしに比べて貧しい生活状況」にあることを言い、国民の年間所得の中央値の半分（約122万円/平成27年度）に満たない所得水準の世帯を指します。とくにひとり親家庭の貧困率は、50.8%となっています。

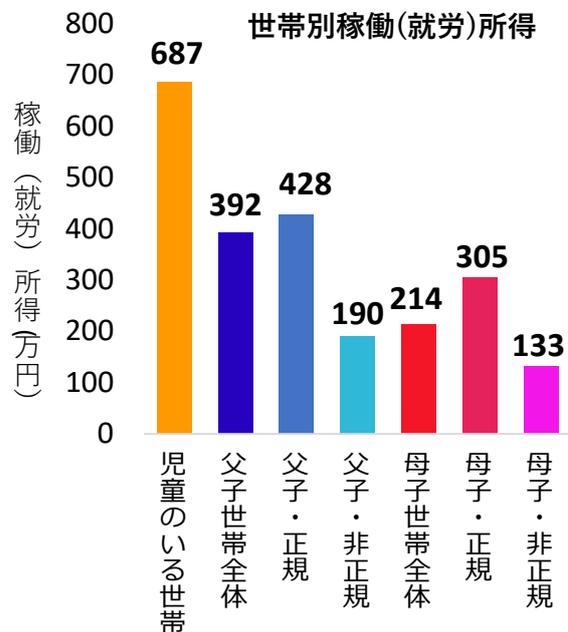
母子のひとり親家庭では、正規雇用44%

34%のひとり親世帯で食費が足りなかった経験を・・・

国は、2019年11月に「子供の貧困対策に関する大綱」を公表しました。それによるとひとり親家庭の親の正規雇用の割合は、母子家庭44.4%、父子家庭で69.4%にとどまっていることが明らかになり、過去1年間に食料が買えなかった経験をしたひとり親世帯は34.9%、衣服を買えなかったひとり親世帯は39.7%でした。また電気・ガス・水道料金の未払い経験については、ガス料金を例にとると、ひとり親世帯の17.2%で未払いの経験がありました。

右図は世帯別稼働（就労）所得です。平成27年度の児童のいる世帯の年間稼働所得の平均が687万円に対し、父子世帯の就労収入は392万円、母子世帯214万円でした。さらに非正規雇用の世帯では父子世帯190万円、母子世帯133万円とひとり親世帯のなかでも、とくに非正規雇用の世帯の就労収入の低さが顕著です。

所得の低さは、食や物質にめぐまれないだけでなく、スポーツ、遊びなどさまざまな体験の機会を奪います。塾に通えなかったり、部活動や修学旅行を断念したりすることにより夢や希望、学習意欲を失ったり、学力低下、学歴格差を生みだすことにもつながります。



※ 児童のいる世帯『平成29年国民基礎調査』より平成27年度稼働所得
父子世帯・母子世帯『平成28年ひとり親世帯等調査結果報告書』より27年度年間就労収入
(ともに厚生労働省)

八王子では？

八王子市でも2017年（平成29年）に「子どもの生活実態調査」が実施されました。そこでも国と同様、ひとり親世帯に生活困難層の多いことがわかりました。また八王子市に特徴的なこととして、両親揃っていても子どもが4人以上いる（多子）世帯が生活の困難を抱えており、子どもの数が多くなるほど生活困窮層、周辺層の割合が高くなっています。

貧困による大きな栄養格差 子どもの健康と将来にも影響

新潟県立大学の村山伸子教授（栄養学）の研究グループが、東日本4県19校の小学5年生を対象におこなった調査結果から、親の所得が子どもの栄養摂取に大きな格差を生じさせていることが明らかになりました。

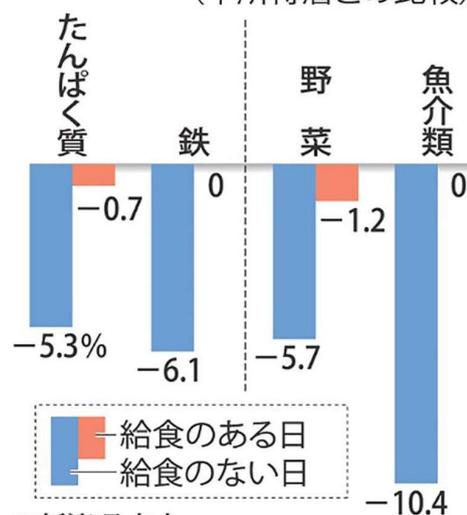
調査は平日2日間、休日2日間の合計4日間子どもの食事調査を実施し、家庭の経済状況別に分類しました。

その結果学校給食がある日は、すべての子どもが良好な栄養摂取状況であったのに対し、給食がない日には低所得世帯の子どもの食事の摂取量そのものと、たんぱく質や鉄分などの栄養素や、野菜、魚介類等の摂取量も少なく大きな栄養格差が生じていることがわかりました。国が定めた栄養基準に基づいて管理されている学校給食は、特に低所得世帯の子どもたちの育ちに大きな役割を果たしているといえます。

土日のたった二日間の給食の休みによってさえ栄養格差が生じているという調査結果から、夏や冬の長期休暇期間には、家庭の所得状況からもたらされる子どもの発育や健康上の問題が懸念されます。

「えがお子ども応援プロジェクト」は、夏冬の長期休暇中に食品を送ることにより、子育て世帯を応援しようと企画しました。八王子市内の「就学援助*」制度を利用している世帯、または「児童扶養手当**」を受けている世帯のうち、応援が必要で食品を希望するご家庭を優先して募りました。

低所得層の子どもの栄養格差
(中所得層との比較)



※新潟県立大・村山伸子教授らの調査による

- *「就学援助」：生活保護基準の1.25倍まで（八王子市の場合）の所得の世帯を援助するもので平成29年度で約6700人（16.6%）の小中学生が利用しています。
- **「児童扶養手当」：ひとり親世帯あるいはそれに準ずる世帯への手当で、八王子市の場合、受給世帯は平成26年度で約4300世帯です。

3. えがお子ども応援プロジェクト2019概要

「フードバンク八王子えがお」は、とくに子育て世帯へ食の援助をおこないたいと願ってきました。2018年度は無料学習塾「八王子つばめ塾」の塾生世帯に呼びかけて、希望されるご家庭に夏休みと冬休みの期間中に食品をお送りするプロジェクトを実施しました。

また市内にあるもう一つのフードバンク「フードバンク八王子」と協働して「八王子食堂ネットワーク」主催の「はちおうじっ子の冬休み応援プロジェクト」を実施し、77世帯に食品を送りました。この取り組みではクラウドファンディングという形で寄付を募り、資金を確保しました。

2019年度は、さらに活動を広げて八王子市全域の子育て世帯に呼びかけていけないだろうかと模索し、数々の団体に募金や食品のご寄付をお願いし、複数の団体より助成金をいただき、実現に到りました。

主としてインターネットで募集、チラシを市民センター、子ども食堂、無料学習塾、学童保育所、児童館、子ども家庭支援センターなどに配布して申し込みを募りました。



夏は71世帯、冬には128世帯の応募があり、申し込みをされた全世帯に食品を送ることができました。



お子さんがいて応援が必要なご家庭に、宅配便で食品をお届けします

「特定非営利活動法人フードバンク八王子えがお」は、「えがお冬の子ども応援プロジェクト」に取り組みます。

八王子市内にお住まいの中学生以下のお子さんが出て応援が必要なご家庭に、12月下旬に食品(米、菓子、餅など)を宅配便でお送りします。

申込書にそって記入していただき、フードバンク八王子えがおが選考のうえ、各ご家庭に無償で送らせていただきます。

対 象：八王子市内にお住まいの中学生以下のお子さんがあるご家庭
(原則として、就学援助または児童扶養手当を受けているご家庭を優先させていただきます。)
なお、お届けする食品はアレルギー対応をしております。
他団体の同様な食品応援申し込みをされる方は、私どもの予算が限られているためご遠慮ください。

申込方法：H P 申込書フォームまたはQRコードでアクセスして、申込書フォームに入力後、送信してください。
申込書フォーム URL : http://fbSegao.com/kodomo2019winter_form/
郵送での申し込みも可能です。その場合別紙の申込書に漏れなくご記入ください。
必須項目にご記入がない場合は、対象外とさせていただきます。

QRコード



申込期間：2019年11月3日(日)~11月21日(木)23時59分まで(郵送の場合は11月21日必着)

[主催・問い合わせ先]
特定非営利活動法人フードバンク八王子えがお
〒193-0823 八王子市横川町108番地8-11
TEL&FAX : 042-649-7125 (火、金曜日10時~15時)
Eメール : fbegao@gmail.com
ホームページ : <http://fb8egao.com>

食で支えよう ひと 地域 未来



1) 応募世帯の状況

・ 世帯の状況

(世帯)

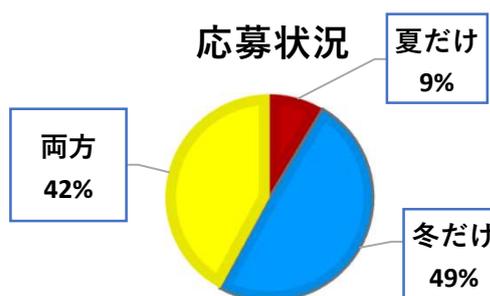
	夏	冬	合計
ひとり親	56	97	153
両親	15	31	46
合計	71	128	199



ひとり親世帯が77%を占めています。ひとり親世帯の家計の大変さが大きな要因ですが、八王子市が発行しているひとり親家庭支援情報メールマガジン「はち☆エール」（以下「はち☆エール」）でこのプロジェクトの募集記事を掲載していただいていることが大きく影響しています。

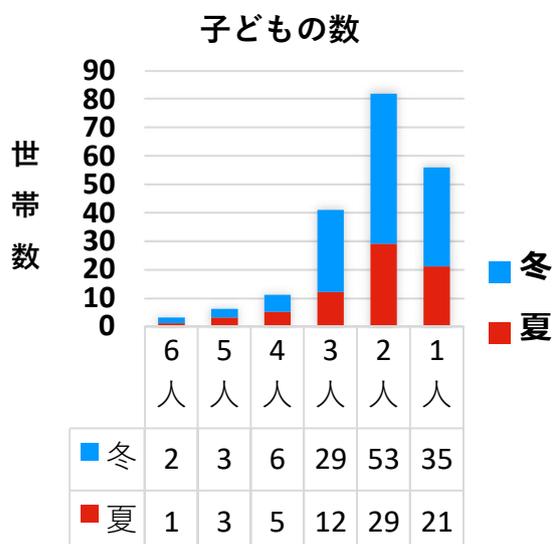
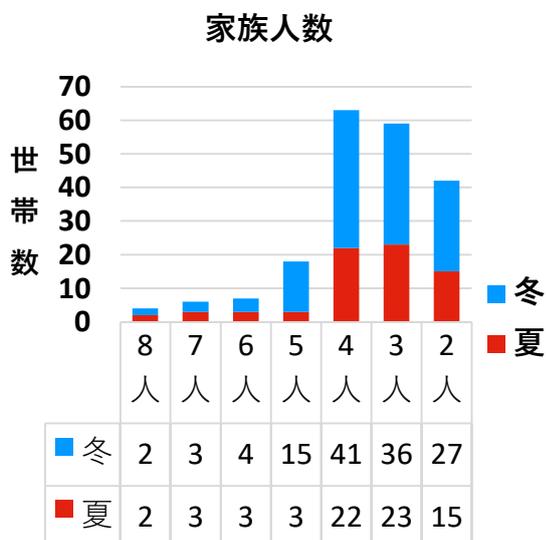
・ プロジェクト 夏・冬の応募状況

夏だけ	冬だけ	両方	合計
12	69	59	140

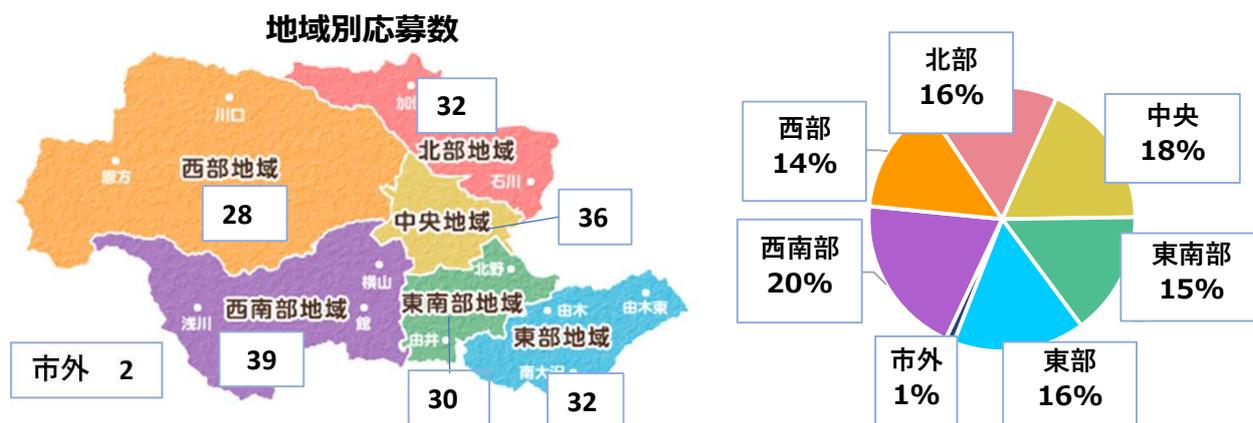


夏に応募した71世帯のうち59世帯（83%）が冬にも申込みをされています。夏のプロジェクトが好評だったことがうかがえます。

・ 家族人数・子どもの数



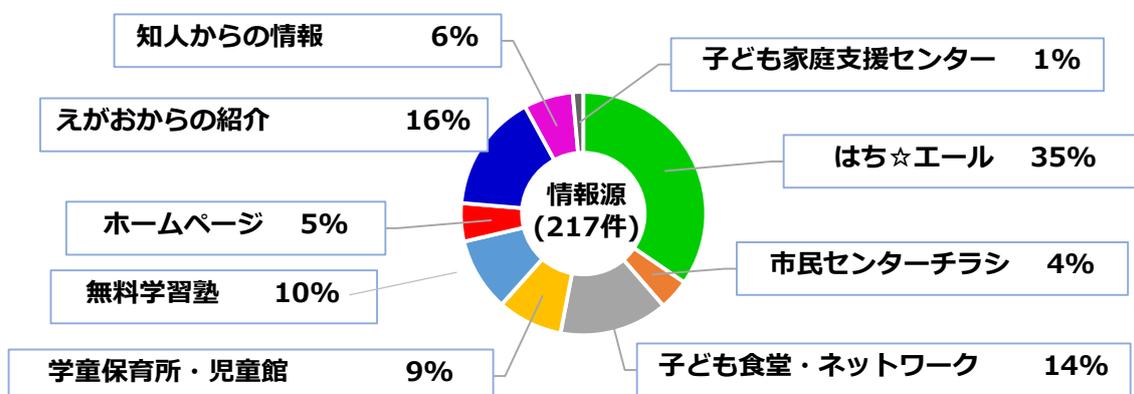
2) 地域別応募状況



地域ごとの応募数・割合は上図のとおりで、中央地域と西南部地域からの応募が他地域に比べてやや多くなっていますが、各々の割合は14%～20%の範囲内で、地域による差は大きくありません。市内全域からまんべんなく申込みがあったことがわかります。

市外の2世帯については、昨年度のプロジェクト（無料学習塾生徒の家庭対象）から継続して応援している多子世帯です。

3) 募集情報の入手先（このプロジェクトを何によって知りましたか？）



八王子市の協力で「はち☆エール」にプロジェクト概要を掲載できたことで「はち☆エール35%」と群を抜いて多くなっています。またこれまでにえがおの食品支援を受けたことがある＆現在受けている世帯への呼びかけで「えがおからの紹介16%」が2番目に多くなっています。次いで「子ども食堂や食堂ネットワーク」からが14%と続いています。

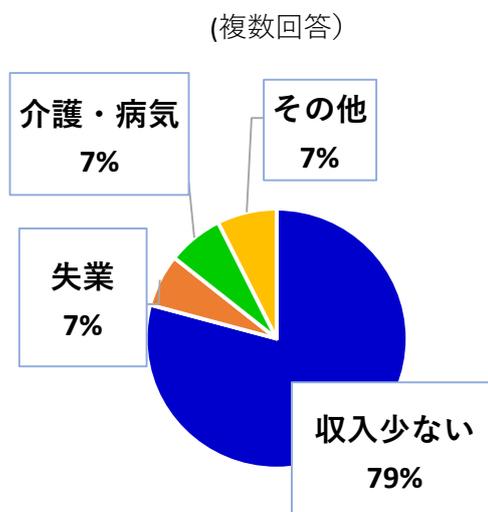
えがお設立時からつながりのある「無料学習塾からの情報」が10%、「学童保育所・児童館」が9%の順です。冬のときにのみ、53の学童保育所、10の児童館にチラシを掲示・配布しました。ホームページや市民センターのチラシや子ども家庭支援センターからの申込みは少ないという結果でした。

4) プロジェクト応募理由

理由 (複数回答)	夏	冬	計	割合
1.収入が少ない	66	117	183	79
2.失業	6	9	15	7
3.介護・病気	4	12	16	7
4.その他	2	15	17	7
合計	78	153	231	100

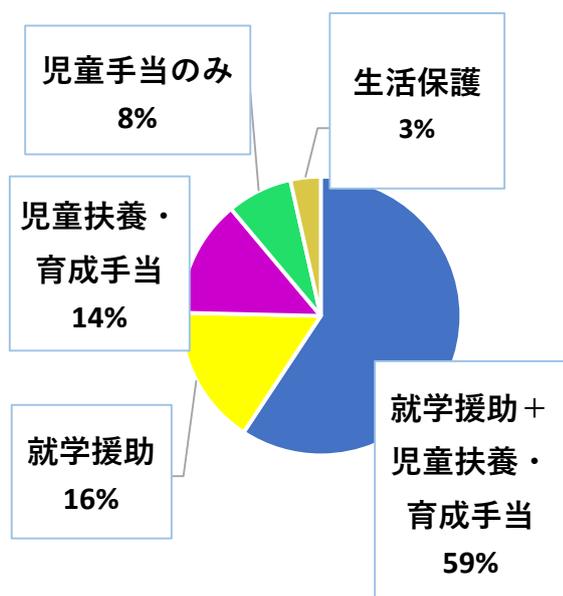
応募理由は複数回答、全199世帯のうち183世帯が「収入が少なくて家計が苦しい」と回答しています。失業や病気などの理由のほか「子どもが不登校で平日もずっと家庭におり、食費がかかる」「親も資格取得のため通学中で、働く時間が少なく収入も少ない」「離婚調停中で実質ひとり親家庭なのに、まだいろいろな手当が受けられない」などの回答が寄せられました。

プロジェクト応募理由



5) 受けている公的援助

受けている公的援助



今回は「就学援助」または「児童扶養手当」を受けている世帯優先として募集しました。応募世帯のほとんどがその条件に該当していましたが、いずれにも該当しない世帯もありました。その場合も理由を記入していただいています。「両親2人で働いていて、子ども6人、今まで困っていなかったが、夫が病気になり、これまでのような収入が得られなくなった」「離婚調停中」「父親が突然出ていき、生活費を入れない」など、大変な状況が伝わってきました。これらの理由を考慮して就学援助・児童扶養手当のどちらかを受けていなくても応募対象世帯としました。

4. えがお夏の子ども応援プロジェクト

えがお夏の子ども応援プロジェクトの募集期間は、6月10日から27日まででした。どの位の応募数になるか想定もつかない中で、「えがおボックス」やフードドライブでの提供食品と、地元の企業や全国フードバンク推進協会を通じての提供食品を保存して用意しました。また自然派くらぶ生協の「子ども応援募金」、東都生協の「未来につなぐ募金」で、子どもたちがすぐ食べられる栄養豊富な食品を購入しました。

夏休みの探求活動でえがおに来てくださった日野台高等学校の生徒さんには、即席みそ汁やお菓子の袋詰め作業に協力していただきました。



宅配便の箱詰め作業は7月28日(日)の暑い1日、おおぜいの方の協力を得ておこないました。会員、ボランティアの方々に加え、聖パウロ学園高等学校の生徒のみなさんにも手伝っていただきました。

5. えがお冬の子ども応援プロジェクト

えがお冬の子ども応援プロジェクトでは、自然派くらぶ生協、東都生協の募金に加え、NPO法人ポラン広場東京「ポラン基金」からの募金と3つの助成金を受けて、安全・安心・良質な食品を選定することができました。

当初100世帯を想定して準備を進めましたが、締め切り直前に大幅に想定数を超えたため、急遽世帯人数ごとに食品の割り振りを工夫したり、倉庫に入りきらない食品の保管を他に依頼したりしました。

宅配便の箱詰めは、12月22日(日)に「喫茶室わいわいサロン」をお借りして多数の会員で作業しました。



夏のひまわり、そして冬のクリスマスカードは「もとはち東ふれあい食堂」の野田様に作成していただきました。「心あたたまりました」「作り方を知りたい」などの声があり、大変好評でした。

6. 主な食品

主な食品と一口メモを下記の通りつけました。



冬の子ども応援プロジェクト

2019

主な食品と一口メモ

- 1 有機七分づき米(2kg)／精白米(5kg)(6人世帯以上)
→ 七分づき米は、水加減を少し多めにどうぞ。
- 2 りんご → 長野県須坂産の無袋りんごふじ。農薬・化学肥料概ね4割減。
- 3 クリスマスクッキー(グルテンフリー)
- 4 バウムクーヘン
- 5 魚チップス
- 6 どうぶつびすけっと、ミルクチョコレート(2~5人世帯)
→ チョコはお早めに！
- 7 ポリフェノールショコラ<カカオ50%>
- 8 割れ煎餅詰め合わせ
- 9 切り餅
- 10 海苔 → 簡単にビタミン、ミネラルを補うことができます。
- 11 カットわかめ → みそ汁、スープ、サラダ、あえものなどにこまめにどうぞ。
- 12 だしつゆ
- 13 ツナ缶
- 14 さけ中骨水煮缶 → 短冊に切った白菜を油で炒め、だし汁を入れて、みりん、醤油で味付け後に「さけ中骨水煮缶」を加えて崩さないように煮ます。美味！
- 15 スパゲティ
- 16 マヨネーズ
- 17 トマトケチャップ
- 18 その他

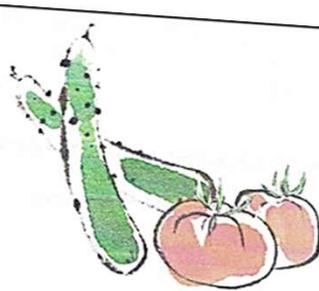


7. レシピや食品の知識など

夏は「子どもが一人でもすぐに食べられる食品を」という視点から食品を選びました。それらの食品の中で缶詰や瓶詰については、野菜などを加えて簡単な調理ができるようにレシピをつけました。防災食のパンの缶詰については、食べ方のコツのメモも添えました。

冬は「クリスマス菓子や餅を含めた家計応援の食品を」という視点から食品を選びました。子どもたちに不足がちなビタミン、ミネラルを摂るための参考資料を加えました。

料理メモ



特に料理をしなくてもお子さんがそのまま食べられますが、増量するには下記の方法

「ツナ缶詰」

<水煮缶ときゅうりの炒めもの>

- ①きゅうりを縦半分に切って5mm程度の斜め切りにして
- ②中華鍋かフライパンに油を回し入れて、きゅうりを炒め炒めすぎないことがコツ。
- ③汁を切ったどれかの缶詰を加えてしょうゆで味つけします

めやす(2~4人分) きゅうり
油
とりさきみフレーク缶詰、ほたて貝
しょうゆ ツナ缶詰のいずれ

備蓄保存用パンを美味しく食べるには
備蓄保存用パンは、そのままではバサバサして少し食べづらいです。缶から取り出して別容器に移し、電子レンジで1分前後温めていただくと、柔らかくおいしく召し上がれます。
★ナッツ類が入っています。そのままでもじゅうぶんおいしいですが野菜や肉などといっしょに炒めても、おいしく召し上がれます。

ビタミン、ミネラルを意識して摂りたい食品

間食に……アーモンド、ちりめんじゃこ、カシューナッツ、ピーナッツ、くるみ

柿、キウイフルーツ、いちご、ネーブル、みかん、干し柿(無漂白)等の果実類

プレーンヨーグルト
牛乳
チーズ

モロヘイヤ、にんじん、春菊、ほうれん草、西洋かぼちゃ、ふだん草、にら、小松菜、からし菜、チンゲン菜、赤ピーマン、ブロッコリー、トマト等の緑黄色野菜

切り干し大根、だいこん、かぶ、カリフラワー、キャベツ、白菜、玉ねぎ等の淡色野菜

のり、わかめ、昆布、ごま、きなこ、干しえび、桜えび(無着色)

納豆、木綿豆腐、絹ごし豆腐、大豆、生揚げ、凍り豆腐

鶏卵、豚肉ヒレ、豚肉そもそも、鶏肉さきみ、牛肉赤肉

※緑線の食品は、加工対抗マシンの比率がよい他に、ミネラルB群が多めの食品

玄米
発芽玄米
胚芽精米

昆布、煮干し(酸化防止剤無添加)
【うまみ増に味噌をプラス可】
でった「だし汁」

★ ビタミン、ミネラルの含有量		可食部100g					
(ビタミンA)	干しのり、うなぎ、ほたるいか、銀だら、モロヘイヤ	3600	2400	1500	1500	840	
μg	たたみいわし、春菊、ほうれん草、西洋かぼちゃ、ふだん草、にら	410	380	350	330	310	
(ビタミンD)	わかめ、新鮮まいわし、うなぎ、さんま、鮭、まがわい、鰯	85.4	33.0	32.0	18.0	14.9	
μg	(ビタミンE)	ひまわり、なたね油、アーモンド、うなぎ、桜えび、(n.a)	38.7	15.2	29.4	7.4	7.2
mg	(ビタミンK)	干しのり、カットわかめ、(n.a)、納豆、おかひじき、ほ	2600	1600	640	600	310
μg	(ビタミンB1)	豚肉ヒレ、そもそも、干しのり、ごま、玄米、うなぎ	1.32	0.9	1.21	0.95	0.41
mg	(ビタミンB2)	干しのり、(n.a)、納豆、うなぎ、チーズ、鶏卵、ぶり	2.68	1.11	0.56	0.48	0.43
mg	(ビタミンB6)	鰯、(n.a)下、鶏さきみ、さば、まぐろ、さば					

8. えがお冬の子ども応援プロジェクト2019 アンケートより

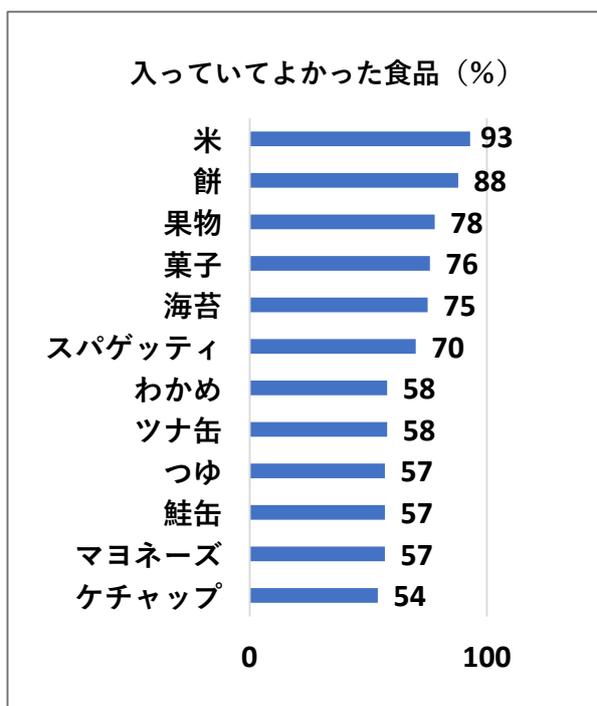
冬の子ども応援プロジェクトについてアンケート結果をまとめました。夏のプロジェクトのアンケートは自由記述でしたので、アンケートはがきのページを参照してください。

1) 入っていてよかった食品

冬のプロジェクトでは、ふだん市民の方々や協力団体から寄贈していただいた食品に加え、募金や助成金で無添加の優良な食品を購入しました。これら購入した食品について「入っていて良かった食品」をたずねました。

「すべて良かった」という回答も多くあり、また有機米や減農薬果物、食品添加物を含まない食品を選んでいることに気づいて「ありがたい」という感想も複数ありました。

記述回答のなかで「大人のほっとタイム用飲み物」「クリスマス用菓子」の回答もありました。今回の菓子はどれも良質なものでしたが「お菓子は子どもにあまりなじみのないもの（種類・メーカー）だったので、子どもが食べませんでした」という回答が1件だけありました。



2) 入れてほしかった食品

冬のプロジェクトでは家計応援の視点で食品を選んだので、すぐ食べられる食品を入れるゆとりがありませんでした。そのためもあってか下記のような食品が要望として出ていました。

【要望が複数あった食品】

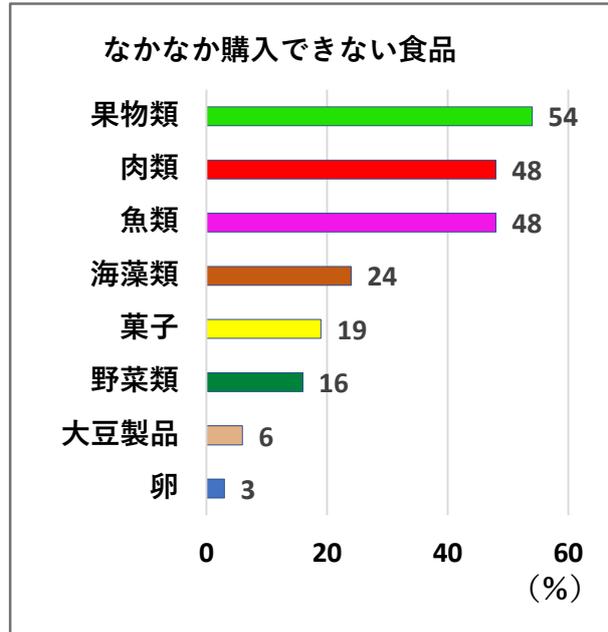
- ・スープ・即席スープ
- ・カップ麺・即席めん
- ・パスタソース
- ・お茶ティーバッグ
- ・非常食

3) なかなか購入できない食品

「なかなか購入できない食品」として、果物類54%、肉類、魚類が48%と約半数の世帯が回答しています。

右記食品以外に「無添加食品」や「オーガニック食品」、「菓子パン」なども挙げられていました。

また米やしょうゆ、油など必需品と思われる食品の記入もありました。



4) 夏・冬のアンケートはがきから (抜粋)

たくさんのお食品や、レシピもあり、とてもうれしかったです。お昼何しようって悩んでいた時に届き、早速そうめんを作りました。子供達は お菓子に大喜びでした。かわいい ひまわりのおり紙にとっても癒されました。レシピもすごくうれしくて、ぜひ作ってみようと思います！本当に ありがとうございます！

今回で2度目になります。たくさんのお食品をいただき、ありがとうございました。誠に感謝しております。ことば達のため、なかなか買えない物も買えるようになりました。普段、買えない物が、いつも入っていて、あつたに子供もとても喜んでおります。ノートやマスのコーン類... マスってのが泣けてきます。子供も時々ありがとうございます。ぜひ食べてほしいです。ほんとうにありがとうございます。

たくさん送って頂きありがとうございます。ひまわりのおり紙に子供が興味を持っていました。折り方を教えていただき、ありがとうございます。これも子供に伝えています。何か作ろうとしましたので、それはそれで良かったと思います。

肉巻き等、レシピが入っていたのが大変ありがたかったです。料理が得意ではないので、レシピがなければ変わった物は手をつけなかつたかもしれません。栄養面にも気付かせて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。かわいいひまわり折り紙、ありがとうございます。おかしも取り合っています。 (笑) 一覧表、見やすくて良かったです。

いつも沢山の食料をありがとうございます。
夏休み中という事もあり、乾麺や簡単に調理できる物があり、とても嬉しいです。

ママへ と、スティックコーヒーが入っていて
そういうお心づかいに感謝しています。
まだまだ暑い日が続きますので皆さまも
どうぞご自愛くださいませ。

夏休み中は子供達が基本家にいるので、
食費が削減できるととても助かっています。
中でもお米やそうめんの種類など、
すぐ使える食品が有難かったです。
また、素焼きのウレミヤカレーアツ
なご、栄養も考慮して頂き、本当に
感謝しております。
ありがとうございます。

一人で留守番している子供が、カレー、そば等、
おやつを頂くことで、大変有り難いです。
夏休み、暑くて長い期間ですが、食べ物の
あるというだけで、安心して仕事に行けます。
思いの外、沢山の品物を頂き、本当に
心から御礼申し上げます。
ママ用のコーヒー、沢が出る位、温かな
気持ちで届きました。
美味しいコーヒーブレンドをどうぞ頂きます。

この度はありがとうございます。
中に入れていた「ママへ」と書かれていた
袋に入っていたコーヒーが
とても優しく
人の優しさには感謝でした...
子供はクッキーを喜んで
食べました!!
かわいい折り紙の
お礼状もステキでした♡

沢山の食品を、送っていただき
ありがとうございます。本当に
子供達が夏休みに入り、
朝、昼、晩の、食事作りに
大変な毎日ですが、このように
支援していただき本当に
且力かります。箱の中を眺めて
いると、皆本業のあたたかさ
幸せな気持ちになります。本当に
感謝の気持ちでいっぱいです。ママ

初めて応募しました。片親ではありますが
世帯所得帯の収入は、非常に少ないです。
このように沢山の食品などを無料で頂く
頂き感謝しています。普段子供を食堂で利用
してはいるので、食費も大人もおにぎり...
本当にありがたいです。
いつかまた余裕ができた時、次世代の子
供に思い返ししたいと思います。ありがとう
ございました。

おかげで生活が楽になりました
生活が苦しく悩んでいた
給食もなく不安だったけれど...
フードバンク様のおかげで
助かります。(支援者のみなさま)
感謝します
いつか暮らしが楽になったら
支援者俱りにいきたくです。
日々怒ります。ありがとうございます♡

たくさん食品をありがとうございます。
本当に
無駄にありません。支援して
頂いた方々に感謝です。
食したと思います。
本当にありがとうございます。

初めて、このプロジェクトに参加させて頂きました。こんなに沢山の品物が届いて、感謝、感謝の涙があふいてしまいました。

クリスマスやお正月にとお揃いのケーキが届いて下さったのだと、胸があつくはりました。お心遣いに本当に感謝です。

こんなにたくさんのお品物が届くと思わなかったのと、とても感激しました。特にクッキーはかわいく、子供達がとても喜んで食べていました。どうしておスナック菓子が安価に手に入れられるのか、教えて下さる方が、体によりお菓子が少くても食べさせてあげたいと思えるのがありがたかったです。

又、大人向けのスイーツにとコーヒーマシナを添えて下さり、送って下さった方の思いやりが、とても心に響きました。うれしかったです。

今回このようなプロジェクトに初めて参加させていただいた方が、より多くの声を利用して下さると思いたした。本当にありがとうございました。

かわいいクリスマスカード、子供達が喜んで食べて、ありがたうございます。

お米やお醤油、海苔等、高くて普段なかなか手が出ない商品も多数あり、立派なりんごも入ってあり、Xmas お正月を空乏な子供達に満足な事をしやれそうになく申し訳すごしていたので、涙が出るほど有難く嬉しかったです。本当に本当に感謝の気持ちです。どうもありがたうございました。

すぐにはプレゼント ありがたうございます。9年間、母子家庭で3人育てました。荷物を開けたときの子どもたちの“わー!!”という笑顔は、うれしかったです。おいしい食べ物たくさん、何を食べてもおいしく感激しました。ありがたうございました。

クリスマスに届いて、素敵なメッセージカードやお茶やお菓子類が届いたのには、驚きと、果物も嬉しかったです。また、この時期ならではの餅や魚干、鍋つゆは、必需品で買前に入手だったのでとても重宝しました。スキーは子供が補食として、手軽に利用でき、効果的でした。何でもバランスが大切ですので、乾物類も本当に整っていて有難く頂きました。どうも有難うございました。

クリスマスの包装や、メッセージがとても嬉しいなりました。

健康を考えた食品がとてもありがたいです。

母子家庭で、なにか大変ですが、とても元気をもらいました。

本当にありがたうございます。

こんにちは。いつもプロジェクトのたび、子どもたちの夏、冬休み時、と助けていたたいております。ありがたうございます。毎回、何か入っているかな..と子どもたちと楽しみにしております。今回、ハムクエンが入っていて子どもたちと大きさと重さに、感謝が、お米もある! リンゴかにもさらにのりをつけられる! などとありがたくありがたく開封させていただきました。いつもお声がけいたたくハ王子フードバンクのお食品を御協力が下さる皆さまの、温かいご支援に、感謝です。誠にありがとうございます。

家族が楽しみにしています。使いやすさ、必須(お米など)のもの、とても親切で、おにたの事を慮りました。

自然派のものもたくさん嬉しいです。ありがたうございます。

箱を開けた瞬間感動して涙が
あふれました。いい感じの箱。2才の娘も喜んでいます。いろいろか恩返しが出来たので娘と二人で自立して生活の為、来年も頑張ります。よいお年をお迎え下さい。有難うございました。

美味しいリンゴを頂き、家族そろって頂きました。お正月には、餅をおいしく食べられました。日頃、高価な缶詰は、よく味わって頂きました。冬休み中、大変目になりました。今後は、この支援が、たくさんのご家庭を笑顔にして下さることを切に願っています。心をお返し申し上げます。

子どもたちの笑顔をお見せしたかった。リンゴを食べておいしかった。さむらいさん、いつもありがとうございます。おかげさまで、またまた、よいお年を。おかげさまで、いつもありがとうございます。箱を開けるのに大さげでした。こさげす!! あきす

食品を送って下さりありがとうございます。毎年年々台にとても助かりました。バームクーヘンやチョコレートは子ども達へのプレゼントになりました。本当にありがとうございます。スナックは苦しい時にとても助かる食品で、うどんのようにも食べる事が出来て便利です。わかめも仕事で遅く帰って疲れていても、みそ汁に入れるだけなので、こういう乾物は「子どもに何かもう一品!!」のやる気につながります。ありがとうございます。いつもお返し出来るようにしたいです。

ダンボールを開けた時、田舎のお母さんが送って来てくれたような、あたにかい気持ちになりました。この度は我が家に支援をいただいた時、ありがとうございます。家計がきびしいと、家の中がギスギスしてしまいましたが、皆で「ワッ!!」と笑顔になりました。クリスマスのラッピングをしてくれた。大人用にもユーズ等、一つ一つが思いやりを感じました。元気が出ました。

クリスマスの袋に入っていて子どもも大喜びでした。特にリンゴは口が高いのにながなが買えず、子どもが見て「あー! リンゴ!」と喜んでいました。毎回とても感動しています。ありがとうございます。

ダンボールが届いた時、子供達が喜んで開けました。クリスマスカードやクッキー等、季節の物が入っていて、心がほっこり温まりました。海苔や海藻類は、食卓によく上げる物なので助かります。たくさんの方や企業から協力を得て食品を送って頂いていると知り、とてもありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

食品のほとんどが添加物なしで、おいしく楽しかったです。お米も有機米で普通に買えるわけではないので有り難く感謝です。私には、摂食障害という精神疾患があり、食べ物には気をつける必要がある中、今回の食品は本当に有り難いものを頂いたと嬉しく思います。息子もとても喜んでいました。ありがとうございます。

9. おわりに

「えがお夏の子ども応援プロジェクト2019」の募集を発表した6月1日時点では、応募数の想定を100世帯としながらも予想が全く立たず、資金面の見通しも十分ではありませんでした。2018年度の経験を踏まえて食品の準備を行いながら平行して支援先を探る無謀ともいえる状況でした。

本プロジェクトの一番の特徴は、子どもたちにより良い食品を届けたいという強い願いです。そのため良質な食品を提供してくださる団体との協力を大切にしてきました。こうした協力が冬には更に増えて、今後の子ども応援プロジェクトの核になっていくことは間違いありません。同時に全国フードバンク推進協議会を通して提供していただいている企業からの食品も大きな柱となっています。

食品面の見通しについてはある程度目途が立ったものの、今後も継続していくためには、プロジェクト遂行に欠かせない宅配便費用等を確保することが、大きな課題といえます。また事務所兼倉庫は平常時でも大変狭く、プロジェクトで購入した食品を置くスペースにも苦慮する状態で、食品倉庫の確保がもう一つの課題でもあります。

そしてこのプロジェクトの取り組みの中で、支援してくださる個人や団体並びに地域福祉推進拠点の方々、八王子市の関係部署の方々、「八王子食堂ネットワーク」に加盟する団体の方々との交流が深まったことも、大きな収穫でした。この交流を大切に、さらに深めて今後の活動に繋げていくことができればと思います。

応募された方々のアンケートには、食品が届いたことだけでなく、カードやメッセージなどで、このプロジェクトが多くの人々に応援されて成り立っていること、いろいろな人が自分たちを見守っていることを感じられたことが嬉しかった、という感想が多くありました。またいつか支援する側になりたいとの声もありました。こうした声に、わたしたちの方こそ励まされ、今後もこのプロジェクトを続けていきたいと思いをあらたにしました。

【この事業は下記の助成金を受けて実施しました】

教職員生涯福祉財団地域社会活動支援奨励金
公益信託オラクル有志の会ボランティア基金
生協パルシステム東京市民活動助成基金



食で支えよう ひと 地域 未来



特定非営利活動法人フードバンク八王子えがお

〒193-0823

東京都八王子市横川町108-8-11

電話 042-649-7125 (火・金10～15時)

FAX 042-649-7125

Mail fb8egao@gmail.com

HP <http://www.fb8egao.com/>

2020年3月発行